

様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	61・啓林館	第1学年	算数 138	わくわく さんすう 1
		第2学年	算数 238、算数 239	わくわく 算数 2上、わくわく 算数 2下
		第3学年	算数 338、算数 339	わくわく 算数 3上、わくわく 算数 3下
		第4学年	算数 438、算数 439	わくわく 算数 4上、わくわく 算数 4下
		第5学年	算数 538	わくわく 算数 5
		第6学年	算数 638	わくわく 算数 6
取扱内容	<p>数と計算 第1,2学年では、色の違う花の本数の差を考えたり、座っている子どもの人数を求めたりする活動、第3,4学年では、あめを等分する方法を考えたり、テープの長さを求めたりする活動、第5,6学年では、鉄の棒の重さを求めたり、ペンキで塗る壁の面積を求めたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>量と測定 第1,2学年では、2本の色鉛筆の長さを比べたり、はがきの縦と横の長さを測ったりする活動、第3,4学年では、定規と鉛筆の重さを比べたり、1㎡の広さのものを探したりする活動、第5,6学年では、図形を写し取って比べたり、体積の求め方の公式を考えたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>図形 第1,2学年では、多くの色板を使ってある形を作ったり、紙を切って正方形を作ったりする活動、第3,4学年では、コンパスを使ってかいたり、点をつないで四角形を作ったりする活動、第5,6学年では、合同な三角形をかいたり、方眼を使って拡大図や縮図をかいたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>数量関係 第1,2学年では、数の多い動物を探したり、好きな給食をグラフに表したりする活動、第3,4学年では、グラフの特徴を読み取ったり、グラフの変わり方を読み取ったりする活動、第5,6学年では、空き缶の個数の割合を調べたり、男女別人口の割合を読み取ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>知識・技能の習得、活用、探究への対応 第1,2学年では、「ふくしゅう」において前や後ろからの順番、乗法の立式、第3,4学年では、「学びをいかそう」において角度の求め方、第5,6学年では、「素数」において3位数の約数、「学びをいかそう」において縮図を基にしたおよその面積の求め方を扱うなど、補足的・発展的な学習が取り上げられている。</p>			
内容の構成・排列、分量等	<p>内容の構成・排列 第1学年では、数の合成や分解の学習の後に、加法や減法につながる学習、第2学年では、2位数の加法や減法の学習の後に、加法や減法の筆算や3位数の筆算の学習、第3学年では1位数の簡単な除法の学習の後に、余りのある除法の学習、第4学年では、1位数で割る除法の学習の後に、2位数で割る除法の学習、第5学年では、小数の乗法や除法の学習の後に、分数の加法や減法、整数と分数の乗法や除法の学習、第6学年では、分数同士の乗法や除法の学習の後に、小数や分数の四則計算の定着、活用を図る学習を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>内容の分量 第1学年～ 数と計算 103 ページ、量と測定 16 ページ、図形 17 ページ、数量関係 11 ページ。 第2学年～ 数と計算 122 ページ、量と測定 32 ページ、図形 21 ページ、数量関係 13 ページ。 第3学年～ 数と計算 115 ページ、量と測定 26 ページ、図形 24 ページ、数量関係 25 ページ。 第4学年～ 数と計算 101 ページ、量と測定 31 ページ、図形 32 ページ、数量関係 43 ページ。 第5学年～ 数と計算 81 ページ、量と測定 43 ページ、図形 36 ページ、数量関係 27 ページ。 第6学年～ 数と計算 26 ページ、量と測定 36 ページ、図形 37 ページ、数量関係 61 ページ。</p>			
使用上の配慮等	<p>各単元末の「たしかめましょう」で学習内容を確認したり（全学年）「発見算数島」で児童が興味・関心に応じて問題に取り組めるようにしたり（第2～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>新しい単元の学習に取り組みやすいよう単元の前に「準備」を掲載したり（全学年）キャラクターによる複数の考え方が取り上げられたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>巻頭の「算数のとびら」で教科書の使い方や学習の進め方を掲載するとともに（第2～6学年）巻末の「年上のまとめ」で学習内容のポイントをまとめたり（第2～6学年）単語の途中での改行を避けた文節改行を採用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	北海道と関連のある教材は、「札幌市時計台」など、6箇所取り上げられている。			

